

いまいは  
**今**  
vol.245

発行 今井町並み保存会  
発行日 令和2年11月1日  
電話 0744-22-1128  
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/  
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp  
◇ご意見・ご感想は  
今まちづくりセンターまで

「はならあとNONO」

好評開催中

10月23日(金)より「はならあとNONO」が今井町内で始まりました。

初日は雨でしたが、土・日はお天気に恵まれ多くの方が町の中のアート会場を楽しむ姿が見られました。

中でも目をひくのが蕪武橋公園にて例年になく大きな作品に取り組んでいる野村由香さん。大量の土を使い、

少しずつ作品作りを進めていきます。通りかかる人々、人と気さくに話を



する姿も魅力的な作家さんです。土を使った作品のため雨の日はお休みとのことです。

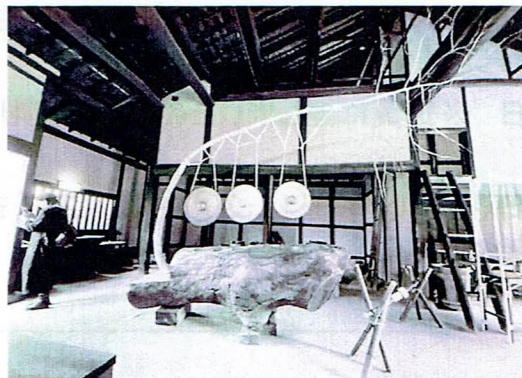
旧米谷家では黒川岳さんの作品が展示されています。

こちらも大型作品で、土間の空間いっぱい広がった作品は、勾玉竈と不思議なコラボレーションを醸し出しています。

NHKラジオワイド関西のホームページ「今日の1枚」にも選ばれ、右の写真が掲載されています。作品に使われている木はなんと500kgもあるそうです。

今井長屋では、たかはしなつきさん、川野直紀&柳澤景子さん、宮坂直樹&アンヌIIシャルロット・イベールさんの3組の作家さんの作品が展示されています。

長屋の中に一歩入



ると日常を忘れる不思議な世界が広がります。

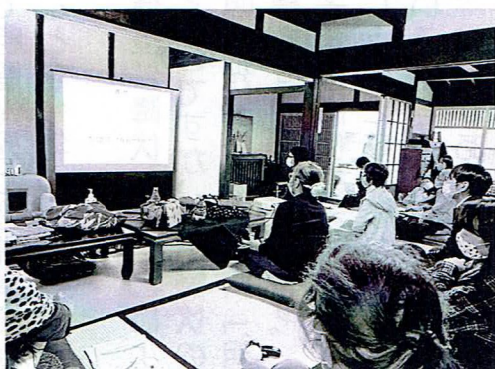
今井町並み交流センター華薈では牛島光太郎さんによる作品が展示されています。見る人によって変化する作品が宝探しのよう感じました。

また、「環境」「食」「自然」などをテーマに開催されているサステナブル講座は身近なテーマに焦点をあてる内容もあり、持続可能な社会に向けて、考えさせられる内容を多く取り扱っています。

会場となつている阿伽陀屋若林亭では感染症対策をして、人数を制限して開催しております。

写真は「脱プラスチック&災害時にも役立つふるしき講座」の様子です。

写真は、はならあと公式 Facebook より



**はならあと SUNDAY マルシェ**

## 【地域連携企画】

Ms&amp;Mr シュウ (11月1日) パフォーマンス

## 【マルシェ出店者】

春日山原始林を未来へつなぐ会 (10月25日) 春日山原始林を守る活動紹介、春日杉を使った小物  
 尚文堂支店とD-Seed-Z (10月25日・11月1日・11月8日) 古書・植物・自家栽培野菜・お米など  
 社会福祉法人わたぼうしの会 たんぼほの家 (アートセンター HANA) (11月1日) アート雑貨・クッキー等  
 市民生活協同組合ならコープ (11月1日) 2030 環境ビジョンの紹介、蜜ろうラップづくりの実演  
 生活協同組合コープ自然派奈良 (10月25日・11月8日) 国産小麦のパン・有機ジュース・野菜  
 PROBONO FARM (ふるほのファーム) (11月1日) よもぎ商品 (お茶、お風呂、粉末)  
 ほうきの森田 (10月25日・11月1日・11月8日) 手作りほうき各種  
 星降る谷の家『fufufu』 (11月8日) ドリンクと焼き菓子、タイ雑貨  
 満月 (10月25日・11月1日・11月8日) 壺やきいも  
 有限会社ポニーの里ファーム (10月25日) 大和当帰菜・キハダの加工品・秋野菜  
 Meli-Melo メリメロ (10月25日) 天然酵母パンのサンド・マフィンなど  
 はならあと蚤の市 (はならあと実行委員会) (10月25日・11月1日・11月8日) 年代物陶器、レトロ雑貨

※マルシェ会場が変更になりました。

マルシェ特設会場 (〒634-0812 橿原市今井町4丁目13-5-1)

残る開催期間のうち11月1日、8日は  
 ローレルコート西側の駐車場にて「はな  
 らあとSUNDAYマルシェ」が開催さ  
 れています。  
 環境に配慮したこだわりのお店が集ま  
 っていますので、お楽しみ下さい。

11月1日(日)10:30-12:30 上市佳織「学校給食を中心としたオーガニックなま  
 ちづくりのお話会」定員 15名・参加費 100円  
 11月3日(火)10:30-12:30 原田禎夫「未来のために知っておきたい、海とプラス  
 チックの話」定員 10名・参加費無料  
 11月6日(金)10:30-12:30 小池宏美「白神の自然とマタギ文化」定員 10名・参  
 加費無料  
 11月7日 ※定員に達しましたので締め切ります。お申し込みありがとうございました。  
 11月8日(日)10:30-12:30 井上大工「古民家修繕工事を通して学ぶ」定員 10  
 名・参加費無料

残る期間中にあるサステナブル講座

**明智光秀折紙**

織田信長の命で明智光秀と筒井順慶が  
 今井町を攻めたことを今年の4月号で紹介  
 しました。

大坂本願寺が信長に降伏したことによ  
 り、今井も降伏するのですが、その降伏の  
 内容が書かれた明智光秀からの書状「明  
 智光秀折紙」が稱念寺に残っています。

その内容は、去年の降伏勧告で土居を  
 崩し、武装解除し土民に準じることを互  
 いに了承するという内容で、堺の津田宗  
 及の名前も見え、宗及があっせんし和睦  
 へと導いたことがわかります。

津田宗及は天王寺屋という屋号を持つ  
 商家で、今井宗久、千利休とともに堺で茶  
 の三宗匠として信長・秀吉の茶頭として  
 活躍しました。宗及のあっせんには、もし  
 かすると今井宗久の後押しがあったと想  
 像すると楽しいですね。

また、「麒麟がくる」で青年期から光秀  
 と行動を共にしていた明智家家臣の藤田  
 伝五の名前も見えます。

「明智光秀折紙」は華葦の1階展示室で  
 その写しを見ることが出来ます。  
 ぜひ足をお運びください。

